

【シート2】キャリアステージにおける資質・指導力チェックシート

令和（ ）年度 園名（ ） 氏名（ ）

中堅保育者（10年以上）〈中堅ステージ〉

評価の目安： 4 大変良い 3 良い 2 やや不十分 1 不十分

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
①子どもの主体的な学びを保障するための環境構成を行う力 (環境の構成)	他クラスや他学年の教育・保育の展開を意識して、園全体の環境を視野に入れて豊かなモノや人との関わりを生み出す実践を行う				
	・学年合同や異年齢の実践を積極的に取り入れ、保育環境に変化をつけている ※学年…同一年齢クラス				
	・他の保育室や園庭も含めて美的環境・保健衛生に配慮している				
	・実践を通して、環境の構成や再構成の見本となっている				
	・一人一人の子どもの発達段階を踏まえ、子どもが様々なものに興味や関心をもち、主体的に取り組むことができる環境を保育室以外にも目を向けて構成している				
	・後輩や同僚と一緒に、遊具や用具、素材等についての教材研究を深めている				
	・他の保育室や園庭も視野に入れながら、人権に配慮した環境を整えている				
	・他学級の活動や保育の中で大切にしていることを知り、保育の環境構成の設定や調整をしている				
②一人一人の子どもの特性や発達、ねらい等に適した援助を行う力 (援助)	各職員のモデルとなり、子ども一人一人に応じた適切な援助を行う				
	・集団の中で一人一人のそのらしさが大切にされるコミュニケーションができています				
	・常に後輩の手本となっていることを意識して、一人一人の特性や発達を捉え、適切なねらいをもって援助をしている				
	・特別な配慮を必要とする子どもの受け入れがスムーズにできています				
	・一人一人に応じて、家庭と連携して、基本的な生活習慣の定着や様々な人やもの、事象への興味や関心を高めるための援助を工夫している				
	・一人一人の経験による発達の違いを理解し、全体的な計画・教育課程等を見通したねらいをもって援助している				
	・領域等のねらいを踏まえ、年間を通して計画的に保育を進めている				
	・一人一人のそのらしさを大切に、必要な援助を丁寧に行っている				
	・異年齢の交流や合同の保育場面等でも、一人一人の特性や発達を踏まえた援助ができています				
	・記録を通してそのらしさを生かしながら、子ども同士の育ち合いを促す適切な援助であったかを保育のねらいとともに振り返っている				
・自身の実践や記録を基に後輩の悩みや相談にのっている					
・園内研修等で、自らの子どもとの関わりについて積極的に語りながら、若年保育者の指導ができています					

シート2

〈中堅ステージ〉中堅保育者（10年以上）

指導力向上に向けての自己診断

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
③ねらいに沿って指導を適切に展開し、改善する力 (指導計画の作成と保育展開・評価)	園の行事などで実践の中心的な役割を果たしながら、年間指導計画を見直していく				
	・ 自園のねらいや内容を子どもたちがどの程度達成しているかを評価するとともに、自らの保育のねらいや内容の在り方を見直している				
	・ 後輩の手本となるよう、ねらいに沿った保育を展開しつつ、子どもの状態に応じ、柔軟性をもって対応している				
	・ 日々の実践の中で、若年保育者と一緒に保育をしながら、その指導にあっている				
	・ 子どもの興味や関心を理解し、多彩な想像力と柔軟な発想で、子どもの経験を豊かにすることができる				
	・ 教材や指導方法を創意工夫して、子どもが意欲的に活動に取り組むことができるような環境の構成や援助をしている				
	・ 集団における規範意識の育成や望ましい人間関係づくりに、保護者と一緒になって取り組んでいる				
	・ 日々のねらいに即した記録や週日案の改善から、一人一人の発達に必要な経験が得られる保育を創造している				
	・ 後輩の手本となっていることを意識し、普段の遊びから行事(運動会・表現活動等)につながっていく保育展開を適切にしている				
	・ 園行事等で中心的な役割を担いながら、チーム保育を進めている				
・ 園内研修を通して、保育の見直しを図っている					
④地域の資源を活用し、指導の充実を図る力 (地域との連携)	様々な機会を通して子どもや保護者と地域とのつながりを深めていく				
	・ 家庭や地域での遊びや生活も考慮し、地域の人的・物的資源を活用しながら指導計画の立案や指導を行っている				
	・ 保育を通して地域との連携を深めている				
⑤保護者や必要な機関と連携を取りながら一人一人の育ちを支える力 (関係諸機関との連携)	園内の話し合いの中心的な役割を果たし、協力体制の推進役になる				
	・ 特別な配慮が必要な子どもや集団生活において困難さをもつ子どもの状況や教育・保育ニーズを把握している				
	・ 様々な種類の障害について専門的知識を有し、可能な限り子どもの困難さを取り除くことができるよう、他学級への助言を行っている				
	・ 要保護家庭、要支援家庭、ハイリスク家庭等を早めに発見し(気づき)、早期の支援につなげることができる				
	・ 子育てに関わる専門機関(児童相談所やコーディネーター、保健所等)と連携を取ることができる				
	・ 園内で情報共有しながら関係機関との連携に必要な計画の立案や準備、記録、評価を的確に行うことができる(個別の指導計画等の作成と活用)				
・ 関係諸機関を把握し、実態に応じた対応や連携が取れている					
⑥発達や学びの連続性を見直し、指導する力 (保幼小の連携・接続)	小学校等との円滑な接続の必要性を理解し、学びや発達を見通した計画及び実践を行う				
	・ 連携の必要性を理解し、学びや発達を見通した計画を作成したり、実施に向けた働きかけを行ったりしている(子ども同士や職員同士の交流)				
	・ 小学校と連携を図り、合同研修会等に参画している				
	・ 幼児教育において育みたい資質・能力を意識した各年齢における経験や育ちを把握し、長期的な見直しをもった保育を展開している				
	・ 各年齢の経験や育ちが小学校でのどのような姿につながっていくのかを理解し、乳幼児期にふさわしい活動の展開をしている				
	・ 保育所保育指針・幼稚園教育要領等、小学校学習指導要領について理解を深め、後輩の質問等に応じて(5領域・幼児期の終わりまでに育ってほしい姿、スタートカリキュラム等)				
・ 保幼小接続期カリキュラムについての理解を深める情報収集に努め、具体的な計画の作成・実施を行っている					

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
親 育 ち 支 援 力 に 関 す る 自 己 診 断	⑦在園児の保護者に対して子育てを支援する力(保護者への支援)	保護者同士の関係をつくり、保護者が育ち合う場を提供する			
⑧地域の子育て家庭等を支援する力(地域における子育て支援)	園を訪れる地域の保護者等に対して、親しみをもって応じ、気持ちよく利用できるような雰囲気づくりをする				
園の運営力・組織貢献力に関する自己診断	⑨学級経営に関わる事務を的確に処理する力(学級経営)	担任としての学級経営に関する責任を果たすとともに、他の職員の相談にのり、助言をする			
⑩園務分掌とその内容を理解し、企画・立案する力(園務分掌)	園務について理解を深め、よりよい園運営に向けて遂行しながら改善を提案する				

シート2

〈中堅ステージ〉中堅保育者(10年以上)

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
園の運営力・組織貢献力に 関する自己診断	それぞれの立場を理解し、よりよい実践になるよう職員間の連携を図る				
	<ul style="list-style-type: none"> ・後輩にとって、見本となる保育実践や親育ち支援の実践を通して、具体的な指導・助言ができる 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の組織力が発揮されるような職員間の連携への取組を行い、連携の要となっている 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて上司等に報告、連絡、相談し、円滑に園務を遂行できるようにしている 				
危機管理に関する自己診断	園全体の危機管理を理解し、より安心して、より安全に生活できる環境を工夫し、改善に努める				
	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理を意識し、園が作成した様々なマニュアル・ガイドラインを理解し、より安全により安心して生活できる環境を工夫している 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・保育前の安全点検全般の確認・指導を行っている 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害発生時の園の個々の動き、園全体の動きを意識し、的確な指示も行い、訓練時に確実に実践している 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者対策や交通安全対策について、職員・子ども等の動き、園全体の動きを意識し、的確な指示も行い、訓練時に確実に実践している 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーや与薬等、一人一人の状況を把握するとともに、保健計画(マニュアル・ガイドライン)に沿った環境構成及び対応について指導している 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防対策等を考慮し、園全体を見通した清潔で子どもの動線に沿った環境構成を指導している 				
家庭や地域と連携を図りながら、安全や命を守るために指導を行う	家庭や地域と連携し、子どもが危険から身を守り、安全に行動できるように指導する力(安全教育)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・園内外での安全や命を守るためのきまりについて、子どもの発達に応じて子どもに伝え、安全と危険の違いについての指導ができています 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・災害や事故等の際に瞬時に行動できるような取組を、日頃から遊びの中で工夫するとともに、家庭との連携、連絡も行っている 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・お便りや保護者会等を通じて防災・防犯に関する情報を提供する等の取組を、園全体で行う工夫をしている 				
保育者としての姿勢	自己課題をもって研修に参加するとともに、園内研修において中心的役割を果たし、質の向上を図る				
	<ul style="list-style-type: none"> ・園全体で日々の保育を楽しむ工夫ができるよう、職員同士のコーディネーター役をする等、実践につなげている 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の保育を高め、同業者や保護者に保育の内容を説明でき、研究発表等公の場で発表できる力を身に付ける 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・園内研修の中核者としての役割を認識するとともに、研修を活性化するコーディネーター役として努めている 				
15乳幼児期の発達や学びを踏まえた教材の研究をする力(教材研究)	後輩に必要な教材について具体策と一緒に考え、助言・指導する				
	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの中でもとの関わりを深めるような教材を研究し、作る等の取組をしている 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達を促すような遊具や用具を研究し、準備をしている 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・園全体で職員の音楽や物作り等の技術が高まるような取組を企画・実践している 				